

# 地域で見守る 子育てで! 子育て!

まわりの皆さんの関心が大切 — 例えばこんなことが気になりませんか?

## 児童虐待とは.....

親または親に代わる保護者が、子どもに対し次の行為をすることをいいます。

**身体的虐待** 殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束する など

**性的虐待** 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触るまたは触らせる、ポルノグラフィの被写体にする など

**ネグレクト** 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

**心理的虐待** 言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティック・バイオレンス:DV) など

## 愛知県の現状.....

平成24年度の児童虐待相談は1,730件であり、過去最多であった平成23年度の1,499件に比べさらに231件増加し、3年続けて過去最多件数を更新しました。

子育て中の母親や父親は、子育てのストレスを抱えている場合が少なくありません。

昔に比べて核家族化が進み、近所づきあいが少なくなっていることから、親がひとりで子育てに悩んでいる場合もあります。

周囲の皆さんの温かい声かけや理解が、親や子どもを守ります。

児童虐待の防止や早期発見には、地域の「みんなで見守る」体制が最も大切です。地域の子どもたちや、子育て中の家族を温かい目で見守りましょう。

### 地域で子どもたちを見守りましょう

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871



## コラム

## 認知症とこれから

今月のテーマ  
「怒らずにいられない」

認知症の人に、怒ってはいけなるとよく言われます。

介護者は、怒らずにいられない日常のでき事や本人の言動に対し「怒ってはいけな」と自分に言い聞かせることに、ストレスを感じます。言葉ではわかっているのに常に冷静でいることは難しいものです。

どうして、怒ってはいけなのでしょうか。

記憶にないことを責めると、本人が混乱する、ということもありますが、アルツハイマー型の記憶障害では、体験した内容は忘れますが感情は残っていることがあります。なぜ叱られたかは忘れますが、叱られて嫌だった感情や、あの人は怖い、あの人に叱られたということは覚えています。

「嫌な記憶は忘れない。」のはみんな同じですね。「今日はどこに行くの?」「病院だよ。」の会話も、返答をもらったことを忘れると何度も同じことを聞きます。「病院だよ。」の返答は回を重ねるごとに「…病院だよ。」「病院って言うてるでしょ。」「何度も聞かないで!」に変わっていきます。本人は毎回初めてのつもりで聞いているので、そんなに怒らなくても…と不安に襲われます。同じように、楽しい、嬉しいという気持ちも強く残るようです。楽しく、居心地がいいと思える場所がたくさん増えれば、認知症になっても朗らかに生活できるでしょう。介護する側も、介護サービスなどを利用してホッと息を抜く時間を作ってくださいね。

認知症についての相談、認知症家族の会に関する問合せはコチラへ

高浜市地域包括支援センター  
(いきいき広場2階) ☎52-9610